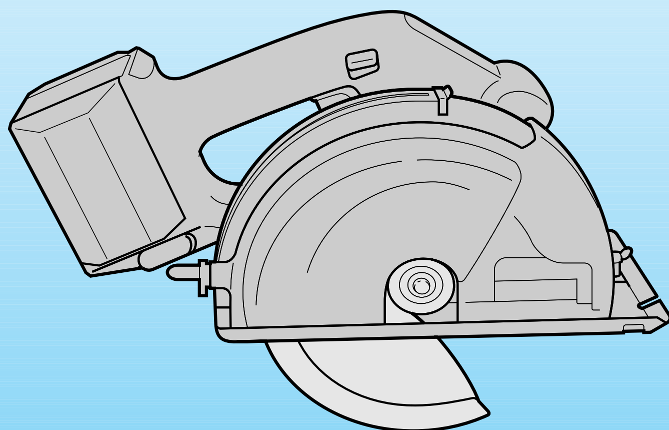
National
松下電工

保証書別添
保　管　用

充電 パワーカッター180

EZ3511X

取扱説明書



充電器・電池パック・ノコ刃は別売です。

《プロ用》

● お買い上げありがとうございました。
● ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
● この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

● ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。

● ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「⚠警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「⚠注意」として記載しています。
なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警　告

1.専用の充電器や電池パックを使用してください。
● 他の充電器で電池パックを充電しないでください。
● この取扱説明書に掲載している電池パック以外は充電しないでください。
破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。

2.正しく充電してください。
● この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し火災の恐れがあります。
● 温度が0°C未満、あるいは温度が40°C以上では電池パックを充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
● 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
● 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。

3.電池パックの端子間を短絡させないでください。
釘袋等に入れると、短絡することで発煙、発火、破裂等の恐れがあります。

⚠警　告

4.感電に注意してください。
● ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。

5.作業場の周囲状況も考慮してください。
● 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
● 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
● 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあります。

6.保護めがねを使用してください。
● 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

7.加工するものをしっかりと固定してください。
● 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
固定が不十分な場合は加工するものが飛んでけがの恐れがあります。

8.次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
● 使用しない、または、修理する場合。
● 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
● その他危険が予想される場合。
本体が作動してけがの恐れがあります。

9.不意な始動は避けてください。
● スイッチに指を掛けて運ばないでください。
本体が作動してけがの恐れがあります。

10.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
● 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
事故やけがの原因となる恐れがあります。

11.電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

⚠注　意

1.作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

2.子供を近づけないでください。
- 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

3.使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の恐れがあります。
- 充電工具や電池パックを、温度が50°C以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内等)に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4.無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
- モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

5.作業に合った充電工具を使用してください。
- 小型の充電工具やアタッチメントは、大形の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。

6.きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
- 長い髪は、帽子やヘヤカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

7.充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

8.無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。

9.充電工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。

⚠注　意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

10.調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出してけがの恐れがあります。

11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12.油断しないで十分注意して作業を行なってください。
- 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

13. 損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。

14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
- サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
- 本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

充電パワーカッター 安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電パワーカッターとして
さらに次にのべる注意事項を守ってください。

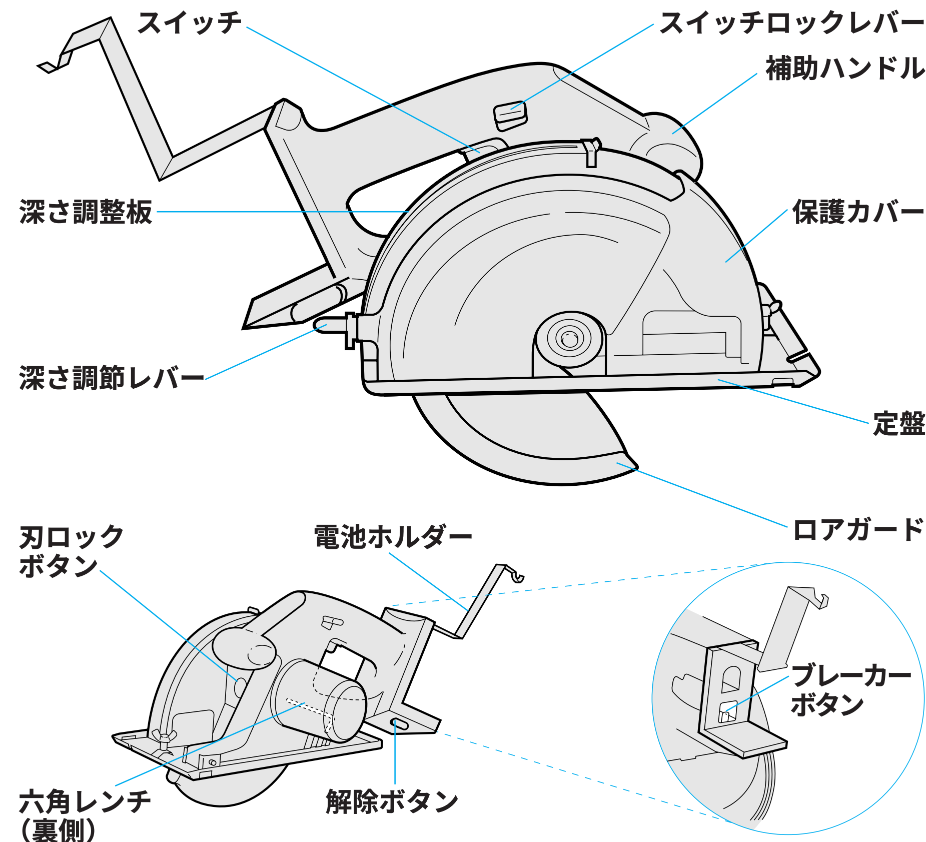
⚠警　告

●ロアガードは絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。ノコ刃が露出したままですと、けがの原因になります。●切断する材料は、安定性のよい台に置いてください。台が不安定ですと、けがの原因になります。●切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃がはさみつけられないように切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。ノコ刃がはさみつけられると、けがの原因になります。●材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とした材料がノコ刃と接触し、飛散するのを防止するため、台の高さは、ノコ刃の出しろの3倍以上にしてください。このような台がないとけがの原因になります。●使用中は本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。●使用中は、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。●切断途中で、ノコ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合、スイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。●連続作業のときは1パック使用後、本体を冷ましてから使ってください。本体が温度上昇し、低温やけどする恐れがあります。●**密閉された狭い場所で使用しないでください。**発煙、発火、破裂などの恐れがあります。●**本体側面の風穴から出る風が直接肌に当らないように使用してください。**風が当るとやけどの恐れがあります。

⚠注　意

●刃物類や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないとはずれたりし、けがの原因になります。●ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。ノコ刃が破損し、けがの原因になります。●使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。回転部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。●作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、本体の振動や刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。異常があるとけがの原因になります。●ブレーキが働くときの反発力に注意してください。本体を落としたりし、けがの原因になります。●切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。強い反発力が生じ、けがの原因になります。●材料に釘などの異物がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。●切断しようとする材料の前方に手を置いたまま作業をしないでください。手を切ったりする恐れがあります。●本体を万力などで保持した使い方はしないでください。不意の接触などで、けがの原因になります。●高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体を落としたときなど、事故の原因になります。●作業直後の工具類は高温になっているので、触れないでください。やけどの原因になります。

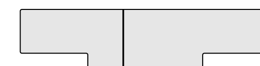
各部のなまえ



付属品



●六角レンチ
（M6用）



●スミ合わせ
調整板

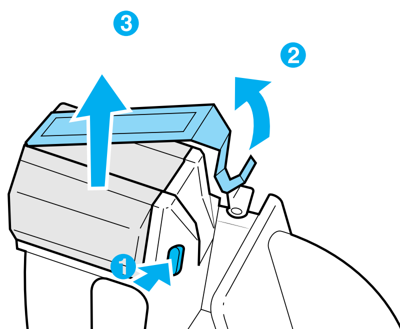
充電のしかた

- **お買い求めのときは必ずリフレッシュ充電をしてください。(電池の不活性化により充電容量が不足するため)**
- **電池パックHタイプ、Nタイプはニッケル水素電池パック対応の松下電工製充電器で充電してください。**

電池パックの抜き差し

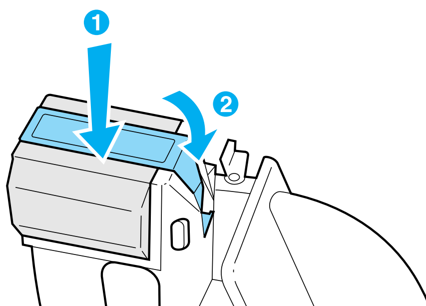
はずすときは

解除ボタンを押して電池ホルダーをはずす



付けるときは
「カチッ」と音がするまで

電池ホルダーをはめる

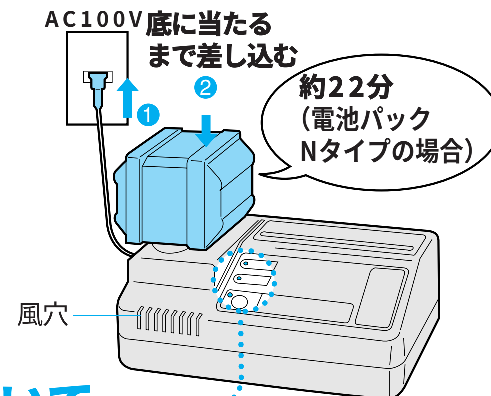


充電

充電時間は周囲温度(0～40℃)や電池パックの状態により多少変動します。(最大45分)

- **この充電器は冷却ファンで電池を冷やしながら電池に優しい充電をします。**
  電池パックを充電器に差し込むとファンが回転し送風を始めます。充電が完了するとファンの回転数が下がり、送風音が小さくなります。(電池パックを充電器から抜くとファンの回転は止まります。)
  電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ故障です。ただちに修理をご依頼ください。(P23参照)

- **冷えた電池(約5℃以下)を暖かい室内で充電するときは電池を約1時間以上放置**し、室温になじませてから充電してください。
  (フル充電しない場合があるため)
- 充電後はプラグを抜く。
- 3パック以上、連続充電するときは一度冷ます。
- **エンジン発電機・変圧器は使用しない**でください。
- **風穴をふさがない**でください。



充電ランプ表示について

ランプ表示		充　電　器
充電「赤色」	点滅	**充電器通電中** コンセントに差し込んだ状態
	点灯	**通常充電中** 充電している状態
	速い点滅	**充電完了**
	遅い点滅	**保護充電中(最大45分充電)**・電池パックが低温のときや、長い間使用していなかったとき・充電器が高温になったとき
待機「橙色」	点灯	**待機中**　電池パックの温度が高い状態(下がると自動的に充電開始)
	点滅	**充電不可**　電池パック差込口のゴミづまりや電池パックの故障時など
リフレッシュ充電 押す「緑色」	点灯	**リフレッシュ充電中**
	速い点滅	**リフレッシュ充電完了**

リフレッシュ充電を行う場合

●詳しくはP18を参照ください。



警告

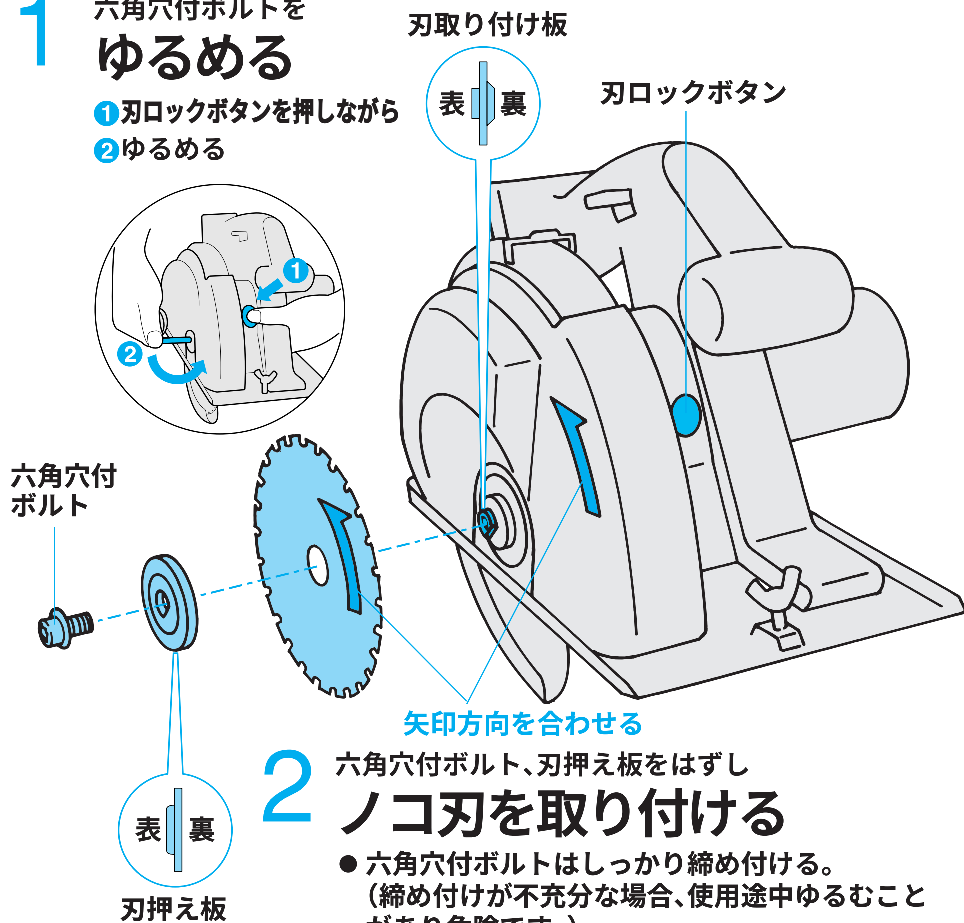
- **雨中では使用しないでください。**
  感電や発煙の恐れがあります。

使いかた

使いかた(ノコ刃の取り付け)

- 電池パックは必ずはずしてください。
- 替刃は松下電工製純正刃(φ180・φ195)をご使用ください。
- 対象部材にあったノコ刃をご使用ください。
- 回転中は刃ロックボタンを押さないでください。
- 取り付けるときは、ノコ刃と矢印と本体の矢印を同じ向きにしてください。(逆向きに取り付けて使用すると刃がかけて危険です。)

1 六角穴付ボルトを
ゆるめる
❶刃ロックボタンを押しながら
❷ゆるめる

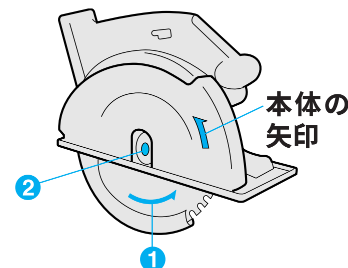


2 六角穴付ボルト、刃押え板をはずし
ノコ刃を取り付ける
- 六角穴付ボルトはしっかり締め付ける。(締め付けが不充分な場合、使用途中ゆるむことがあり危険です。)

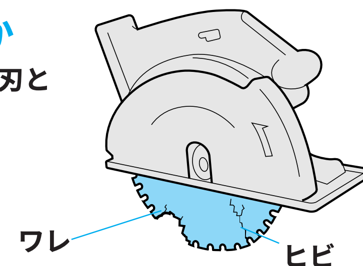
使いかた(作業前の点検)

必ず電池パックを取りはずしてから点検してください。

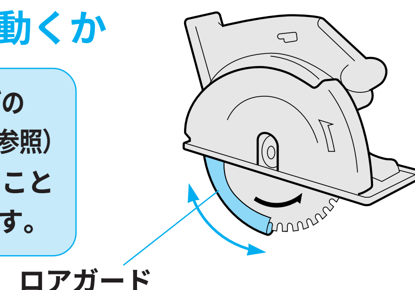
ノコ刃の取り付け状態は
❶ノコ刃の矢印と本体の矢印を同じ向きにしているか。
❷六角穴付ボルトはしっかり締め付けられているか。



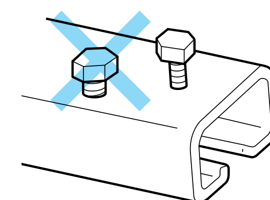
ノコ刃にヒビ・ワレ等はないか
- ヒビ・ワレ等ある場合は、直ちに新しい刃と交換する。(P9・P12参照)



ロアガードがスムーズに動くか
- 動作が不安定なときは、お買い上げの販売店へお持ち込みください。(P23参照)
- 任意の位置で固定して使用することは、法令により禁止されています。



被削材に異物がないか
- クギ、ネジ、ボルト、コンクリート等の異物は取り除いてください。(刃が欠けて危険です)





- ノコ刃は松下電工製純正刃(φ180・φ195)以外は使用しないでください。けがの恐れがあります。

使いかた

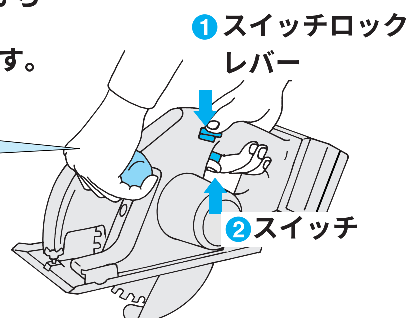
使いかた(作業/終ったら)

● ご使用に際しては、関連法規や条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。必要に応じて、しゃ音壁を設けてください。
● 特殊な鉄(ステンレス、焼入材など)は切断できません。
● 1パックをこえる連続作業はしないでください。本体が熱くなったら作業を中止し、冷却してからご使用ください。

スイッチを入れて作業する

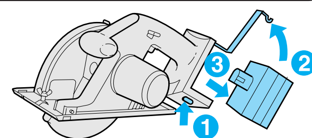
❶スイッチロックレバーを押しながら
❷スイッチを引く
● 回転を始めたら、スイッチロックレバーから指を離しても動作を続けます。
● スイッチを離すと、ブレーキが作動します。

作業中は、補助ハンドルを持つ
● 作業中に反発力を受けることがあり、片手作業は危険です。



ニッケル水素電池パックを上手にお使いいただくために…
● 使用温度範囲は0℃～40℃です。
寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックを再度充電し、充電完了になってからご使用ください。電池が温まり、本来の性能でお使いいただけます。
● 本体がロックするような使いかたはしないでください。
● 回転数が低くなったら、早目に充電をしてください。

使い終ったら電池パックを取はずす



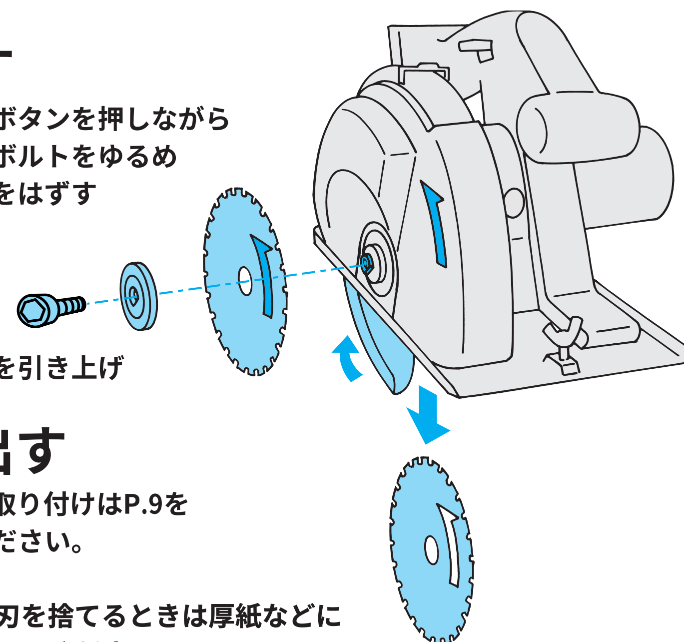
⚠警告
● 雨中では使用しないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
● 作業時は保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものが目や鼻に入る恐れがあります。

使いかた(ノコ刃の交換)

● 電池パックは必ずはずしてください。
● 切断直後の交換は、ノコ刃が高温になっていますので避けてください。
● 替刃は松下電工製純正刃(φ180・φ195)をご使用ください。
(取りかえた古いノコ刃は使用しないでください。)
● 対象部材にあったノコ刃をご使用ください。
● 回転中は刃ロックボタンを押さないでください。
● 取り付けるときは、ノコ刃の矢印と本体の矢印を同じ向きにしてください。
(逆向きに取り付けて使用すると刃がかけて危険です。)

1 刃押え板を はずす

❶刃ロックボタンを押しながら
❷六角穴付ボルトをゆるめ
❸刃押え板をはずす

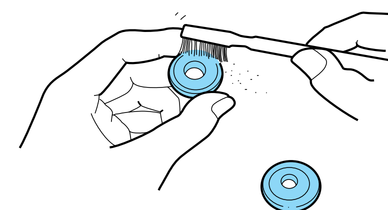


2 ロアガードを引き上げノコ刃を 取り出す

● ノコ刃の取り付けはP.9をご参照ください。

※古いノコ刃を捨てるときは厚紙などに包んで捨ててください。

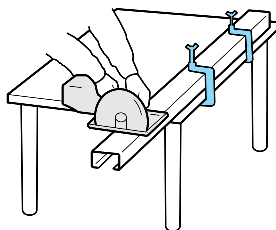
● 刃押え板、刃取り付け板に切粉が付着している場合はその都度、取り除いてください。



使いかた（切断のポイント）

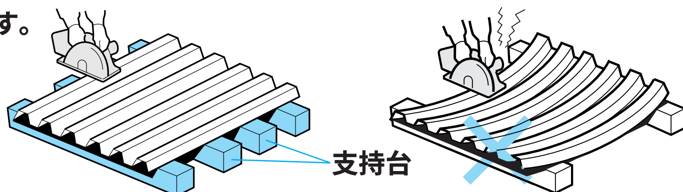
作業台に被削材を固定する

● ノコ刃が地面に接触すると刃が欠け危険です。



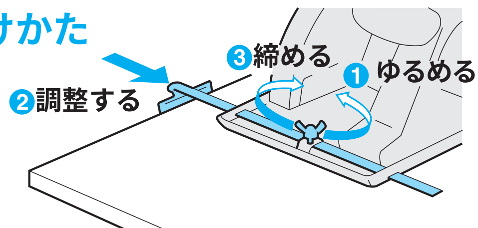
被削材が大きいとき

● 切断する部分の近い位置に支持台を設ける。
● 支持台の間隔が長いと、切断中に材料の重みでノコ刃がはさみつけられロックする恐れがあります。



平行定規（別売品）の取り付けかた

● 定尺切りに便利です。
右図のように調整してください。

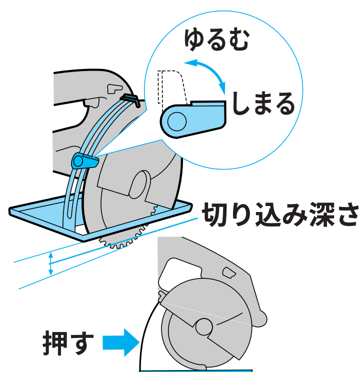


切り込み深さを調整するとき

● 被削材の厚みに合わせて、切り込み深さを調整してください。

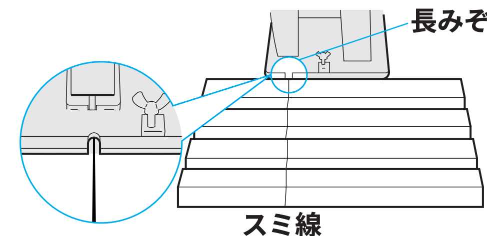
※深さ調整レバーは、しっかり締め付ける。
（締め付けが不充分ですと、使用途中ゆるむことがあり危険です。）

※切り込み深さを浅い位置から深い位置に戻すときは、深さ調整板を軽く押えながら戻してください。



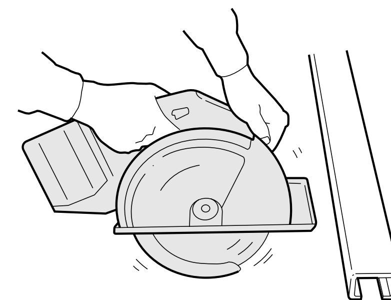
スミ線の合わせかた

● 定盤の前にある長みぞの中央で合わせる。
（長みぞは切断位置の目安です。）



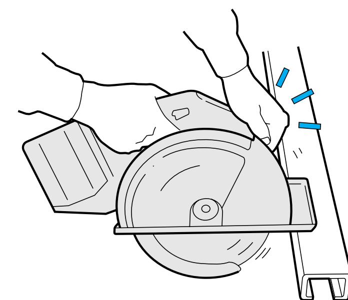
スイッチを入れるとき

● ノコ刃が材料に触れない状態でスイッチを入れる。
（ノコ刃をフル回転させた状態で切断を始めてください。）



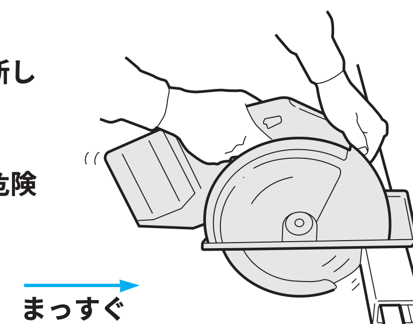
作業中は、補助ハンドルを持つ

● 作業中に反発力を受けることがあり、片手作業は危険です。



切断はゆっくりと

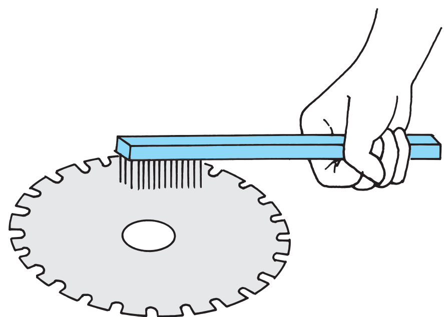
● 切り始めと切り終りはゆっくりと切断してください。
● 一定の速さで、まっすぐ押し進める。
（こじたり、強く押すと反発力を受け危険です。）



お手入れ

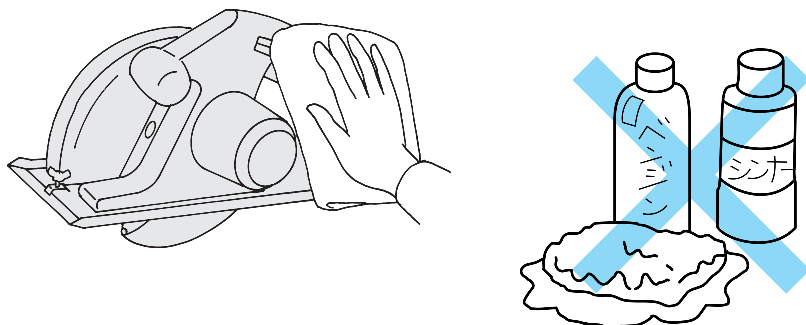
ノコ刃を取りはずし、切粉をブラシで取り除く

（取りはずしかた▶P12参照）



やわらかい布でふく

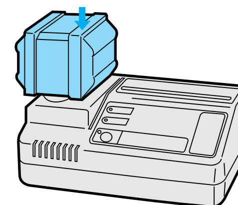
● 濡れた布や、シンナー、ベンジンなど揮発性のものは使用しないで。（変色する原因）



保管

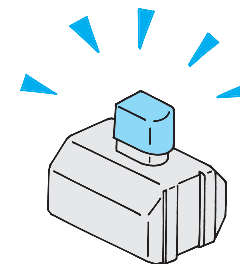
ニッケル水素電池パックは充電してから保管する

● 充電された状態で保管すると長くお使いいただけます。



電池パックはカバーを付けて

● 単品で保管時は、短絡を防ぐため付属のパックカバーを付けてください。



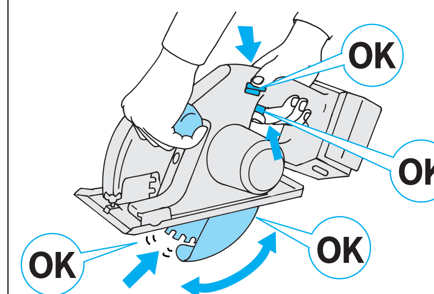
保管は適切な場所で

● 事故や故障を防ぐため。



定期点検の実施

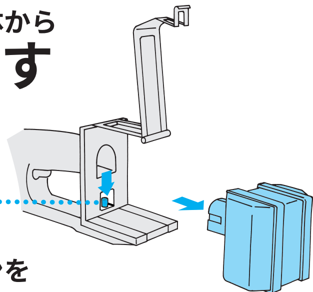
● 定期的に点検・掃除をしてください。



ブレーカーについて/能力

ノコ刃に無理な力が加わることでロックしたり、長時間連続で使用された場合、モータ保護のため、ブレーカーが作動し、使用中動かなくなることがあります。ブレーカーが作動すると、スイッチを再度onにしても、ノコ刃は回転しません。ノコ刃のロック状態を取り除いてから以下の要領で復帰させてください。

1 電池パックを本体から
取りはずす



2 ブレーカーボタンを
押す

● ブレーカーは、約15秒以上たてばブレーカーボタンを押して復帰できますがモータ保護のため約1時間休ませてからお使いください。

3 電池パックを本体に
取り付ける

● スイッチを入れると再び使えます。

能力

1回のフル充電による使用能力（周囲温度20℃）

※ 数値は目安です。蓄電池性能の経時変化、ドリルの切味、相手材の硬さなどにより変わります。

部　材	サイズ(mm)	切断スピード	作業量※
Cチャン	W100×H50×t2.3	約10秒	約30本
アングル	W　50×H50×t6	約17秒	約17本
デッキプレート	W600×H50×t1.6	約45秒	約　7本

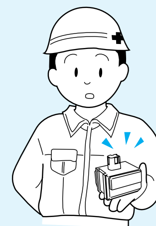
※ 電池パックNタイプご使用の場合

※充電器EZ0218をご使用の場合

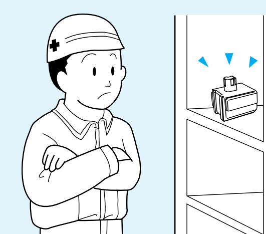
リフレッシュ充電機能について

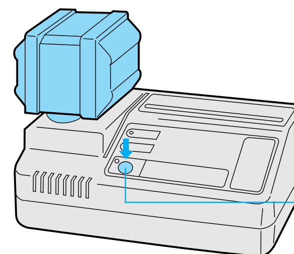
お手持ちの電池パックがこんな状態に・・・

使い切らないで途中充電することが多い電池パックを活性化させるとき



2ヵ月以上放置していた電池をご使用になるとき





電池パックの性能回復に
リフレッシュ充電を行なってください。

充電器の押すボタンを押してください。
12時間以内でリフレッシュ充電完了です。

（通常の充電と同様にリフレッシュ充電も冷却ファンで電池を冷やしながら行います。
電池の状態を見ながらリフレッシュ充電を行うためファンの回転数が途中で下がりファンの音が小さくなります。）

リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なう恐れがあります。月1回程度のリフレッシュ充電をおすすめします。


警告

● 電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

仕様

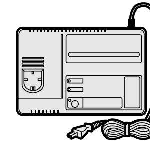
本体

モータ電圧	DC24V
回転トルク	5.9N•m(60kgf-cm)
回転数	3400回転／分
刃の適用範囲	φ180〜φ195mm(内径φ20mm)
切込み深さ	0〜68mm(無段階•φ180刃使用時)/ 0〜76mm(無段階•φ195刃使用時)
質量(重量)	4.1kg※
大きさ	長さ 高さ 幅 395×248×200(mm)※

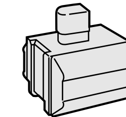
※電池パックEZ9210装着時

別売品

● 充電器
EZ0218
標準価格19,000円
(税別)



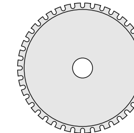
● 電池パック
EZ9210
標準価格24,500円
(税別)



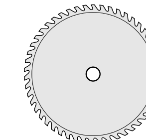
● 六角レンチ
EZ3510K7867
標準価格150円
(税別)



● ノコ刃(金工刃)
EZ9PM18A
標準価格11,000円
(税別)



● ノコ刃(木工刃)
EZ9PW19A
標準価格6,500円
(税別)
EZ9PW19E
標準価格6,500円
(税別)



● 平行定規
EZ3500B7727
標準価格900円
(税別)



故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状		考えられる原因	処置
※充電時	充電器をコンセントに差し込んだとき充電ランプが点滅しない。		AC100V以外のコンセントで使用している。	AC100Vのコンセントを使用してください。
	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電ランプが点灯する。		フル充電を検知するのに時間がかかるため	しばらくすると、充電完了表示になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。		高周波で制御しているため	別のコンセントで充電してください。 テレビ・ラジオから離して、充電してください。
	電池パックを差し込んでも充電ランプが点灯しない。	待機ランプ点滅	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
		充電・待機を繰り返す	電池パックが熱くなっている。	そのまま充電を続けてください。 下がってから自動的に充電を開始します。
	充電してもフル充電しない。		冷えた電池(約5°C以下)を暖かい室内で充電した。	1時間程度放置し、室温になじませて再度充電してください。
			パックが長時間放置されていた。あるいは購入したばかりである。	リフレッシュ充電を行ってください。
作業時	動かない。		電池パックが充電されていない。	充電をしてください。
			電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
			ブレーカーが作動している。	ブレーカーボタンを押して復帰させてください。
	充電しても使用時間が短い。		電池パックの寿命	新しい電池パックをお買い求めください。
	● 刃がスムーズに回転しない。 ● 切れ味が落ちた。		刃固定のゆるみ	六角穴付ボルトをしっかり締め付けてください。
			刃先のワレ・カケ・摩耗・変形等	新しい刃に交換してください。
			刃が裏向きについている。	刃を正しい方向につけてください。
			刃取り付け板の中にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	スイッチをきると、停止音がする。		ブレーキのきく音です。	故障ではありません。

左記の点検をしてもなお異常がある

※その他
- 充電器に電池パックを差し込んだ直後に冷却ファンが回る音がしない。
- 充電開始直後に「充電ランプ」も「待機ランプ」も点灯しない。
- 「待機ランプ」点灯後、1時間以上しても「充電ランプ」にかわらない。
- 「充電ランプ」点灯後、50分以上充電しても速い点滅にならない。
- 充電器の「リフレッシュ充電ランプ」点灯後、13時間以上充電しても速い点滅にならない。

ただちに使用中止
● 充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

※充電器EZ0218をご使用の場合

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6ヵ月間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの充電パワーカッター180の補修用性能部品を製造打切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の21～22頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間中は お買上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点は 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

松下電工株式会社　パワーツール商品事業部

〔〒522-8520〕滋賀県彦根市岡町33番地
フリーダイヤル（無料）
0120－24－7674（AM10：00～12：00　PM1：00～4：00　土・日・祝日を除く）

EZ901035112 004-1YY③